



技術者・技能者数								
フォレスト ワーカー	フォレスト リーダー	フォレスト マネージャー	森林施業 プランナー	森林作業 道作設 オペレーター	技術士	技能士	林業技士	その他
人	人	人	人	人	人	人	人	人

実施事業の成績評価結果			
区分	民有林事業		国有林野 事業
	県営	補助	
評価件数	件	件	件
最高点	点	点	点
最低点	点	点	点
平均	点	点	点

その他情報
(例：地域への貢献(国土緑化への貢献、防災活動、ボランティア活動等)、表彰実績、経営の健全性(FSC森林認証、SGEC「緑の循環」認証、ISO取得状況)、指名停止処分等の状況等)

(記載要領)

- 1 職員数のうち常用とは、雇用契約において雇用期間の定めがないか又は4か月以上の雇用期間が定められているもの(季節労働を除く。)をいう。
- 2 事業実績の事業期間は、登録申請をしようとする年の前年とすること。
- 3 事業実績の事業量には、自社山林に係るもののほか、請負、立木購入を含めて記載することとし、うち国有林野事業に係るものについては、( ) 書内数として明記すること。
- 4 事業実績で素材生産量は素材材積換算とすること。
- 5 事業実績で造林事業量のうちその他には、除伐、枝打ち等の保育作業について記載すること。
- 6 事業実績で左記以外の事業量には、森林作業道の開設・改良、山林種苗の生産等について記載すること。
- 7 事業区域は、県域を越えて事業を実施する場合には、その旨を明記すること。
- 8 林業機械保有台数には1年を超える契約のリース機械を含み、レンタル機械については( 台 ) に外数とすること。
- 9 国有林野事業における実施事業の成績評価結果とは、国有林野事業で実施されている「事業成績評価」の結果を記入すること。
- 10 実施事業の成績評価結果の対象期間は事業実績の事業期間に準じる。



技術者・技能者数								
フォレスト ワーカー	フォレスト リーダー	フォレスト マネージャー	森林施業 プランナー	森林作業道 作設オペレーター	技術士	技能士	林業技士	その他
人	人	人	人	人	人	人	人	人

注1：フォレストワーカー（林業作業士）、フォレストリーダー（現場管理責任者）、フォレストマネージャー（統括現場管理責任者）とは、「研修修了者に係る登録制度の運用について（平成10年4月1日付け10林野組第36号林野庁長官通知）」に基づき、林業労働力確保支援センター等が実施する研修を修了し、農林水産省が備える研修修了者名簿に登録された者のこと。

注2：森林作業道作設オペレーターとは、森林作業道作設オペレーター養成のための国または県の研修を受講するなどして、丈夫で簡易な作業道を作設する能力を有する者のこと。

注3：森林施業プランナーとは、森林施業プランナー育成のための国または県の研修を受講するなどして、森林施業の方針や間伐等の施業に係る事業収支を示した施業プランを森林所有者に説明・提案し、合意形成を図る者のこと。

注4：技術士とは、技術士法に基づく技術士（技術士補を含む。）のこと。

注5：技能士とは、職業能力開発促進法に基づく技能士（技能士補を含む。）のこと。

注6：林業技士とは、（社）日本森林技術協会の認定する林業技術士のこと。

実施事業の成績評定結果			
区 分	民有林事業		国有林野事業
	県営	補助	
評定件数	件	件	件
最高点	点	点	点
最低点	点	点	点
平均	点	点	点

その他情報
(例：地域への貢献(国土緑化への貢献、防災活動、ボランティア活動等)、表彰実績、経営の健全性(FSC森林認証、SGEC「緑の循環」認証、ISO取得状況)、指名停止処分等の状況等)

(記載要領)

- 1 様式1の記載要領に準じて記載すること。
- 2 認定事業主の場合、認定事業主の欄に○を記載すること。

様式3

林業事業体名簿への登録通知書

年 月 日

様

山形県知事

年 月 日付けで申請の林業事業体名簿への登録申請について、林業事業体名簿に登録したので通知します。

様式 4

林業事業体名簿の変更届出書

年 月 日

山形県知事 様

所在地  
名称  
代表者氏名

年 月 日付で登録された林業事業体名簿について、下記のとおり変更  
したいので届け出ます。

記

1 変更事項の内容（別添のとおり）

2 変更の理由

様式5

林業事業体名簿の登録取消通知書

年 月 日

様

山形県知事

年 月 日付で登録した の林業事業体名簿は、下記の理由により、その登録を取り消したので通知します。

記

取消の理由